

アメリカンダンスドリルチームインターナショナル チャンピオンシップ

総社南高ダンス部

2位

(ダンス部門
ヒップホップ部門)

総合でも 4 位



2部門での2位と総合4位のトロフィーをもち記念写真に納まる総社南高ダンス部

3月27日・28日の両日、300チーム5000人が参加し、アメリカのダラスで開催されたダンスの世界大会のアメリカンダンスドリルチームインターナショナル。総社南高校は高校生クラスにエントリーし、ジャズ(ダンス)は9チーム、ヒップホップは5チームで争われ、両部門で2位表彰台を獲得した。総合でも21チーム中4位だった。

1年から3年まで(出場当時)の22人で大会に臨み、それぞれの部門に13人の編成で出場。ダンスはペンギンをイメージした踊りと衣装でかわいらしく踊り、ヒップホップは映画「座頭市」の曲にのり、歌舞伎の見えを切るしぐさなどを取り入れたダイナミックで一体感のある演技を披露した。顧問の青山教諭が、「昨年よりレベルが高い大会だった」と言うなかでの入賞だ。

ジャズ(ダンス)部門の小野里紗さん(3年)は「演技中に曲が止まるハプニングがあった。これが逆に幸いして会場全体が盛り上がり、会心の演技ができた」と、ヒップホップ部門の山本亜依さん(3年、中央六丁目)は「ダンスチームの演技に元気づけられ、練習どおりに踊れた」と、大会を振り返る。

順位を29日の朝に知り、チームは涙と感動に包まれたという竹内梨子さん(3年)は、「皆さんの応援のおかげで出場でき、1位ではなかったけど、賞を持ち帰ることができ、恩返しになった」と感謝の気持ちを表す。

女子野球

岸本麻里さん

(尚美学園大学3年 福井)



第1回女子野球ワールドカップの日本代表として準優勝に、昨年8月の同大会でも日本代表のスタッフとして帯同し、優勝に貢献しました。

ひと言

良い成績を報告できるようがんばります。

ソフトテニス

長江光一さん

(早稲田大学4年 金井戸)



小学校・中学校・高校で全国優勝し、大学でも、昨年のソフトテニスの全日本大学対抗選手権大会で優勝。また、チャニーズカップ(国際大会)では準優勝しました。

ひと言

やるからには、日本一、世界一を目指します。

ダンス

総社南高校ダンス部



昨年3月、アメリカで開かれたミスダンスドリルチームインターナショナル in USA 2008のヒップホップ部門で優勝しました。

市スポーツ振興表彰(藤岡郁海賞)で表彰されたのは、森安昭雄さん(岡山市)、原田のどかさん(泉)、有安真澄さん(日羽)、石井健大さん(久代)、岸本麻里さん(福井)、長江光一さん(金井戸)の6人と、総社南高校ダンス部。式では、清水男市教育委員会委員長が、受賞者一人(団体)ずつに賞状と記念品を授与しました。

この賞は、市体育協会会長を長く務めた故藤岡郁海さんの遺志を受け継いだ藤岡但さん(駅前一丁目)からの寄付により、平成20年に創設。藤岡さんは、「スポーツを通じて得た根性や礼儀、協調性などを社会生活で生かして活躍することを祈ります」と祝辞を述べました。



表彰

市スポーツ振興表彰(藤岡郁海賞)

総社市スポーツ振興表彰(藤岡郁海賞)の表彰式が3月24日、総社市保健センターで行われ、スポーツで顕著な成績を収めたり普及促進に功績があったりした6個人1団体が表彰されました。

女子野球

原田のどかさん

(岡山南高校3年 泉)



昨年8月に日本で開催された第3回女子野球ワールドカップに日本代表として出場し、日本の初優勝に貢献。さらに、同大会のベストナインにも選出されました。

ひと言

スポーツを通して挑戦や向上を図っていきます。

ハンドボール

森安昭雄さん

(前総社高校教諭 岡山市)



ハンドボール部顧問として総社高校を数多く全国大会に導いたことや、市ハンドボール協会の設立、ハンドボールの普及・育成・競技力の向上などに尽力されました。

ひと言

ハンドボールで地域に恩返しをしたい。

ソフトテニス

石井健大さん

(岡山理科大学附属高校1年 久代)



岡山県選抜チームのメンバーに選出され、出場した昨年3月の全国都道府県対抗中学生ソフトテニス大会の男子個人で優勝しました。

ひと言

インターハイ優勝を目指してがんばります。

水泳

有安真澄さん

(昭和中学校1年 日羽)



昨年7月の岡山県選手権水泳競技大会で、女子平泳ぎの50メートル、100メートル、200メートルの全てで県学童新記録をマークしました。

ひと言

この賞に恥じないようにがんばります。